

海老名市園芸協会温室部会が 市内産花きを展示・海老名総合病院と市へ寄贈

12月8日（水）から10日（金）正午まで、海老名市園芸協会温室部会が、市内産花きPRのため市役所エントランスホールで展示を行いました。

市制施行50周年記念ロゴマークを表現したビオラの寄せ植えをはじめ、様々な花きが展示され、来庁者の目を楽しませていました。

展示した花きは、最終日の10日（金）に、新型コロナウイルス感染症対策等に尽力している医療従事者へ感謝の意を込めて、海老名総合病院へ寄贈されました。

また、市制施行50周年記念ロゴマークを表現したビオラは、市に寄贈され、13日（月）に市役所前の花壇にロゴマークを再現して植えられる予定です。

【海老名総合病院への寄贈内容】

- ・コチョウラン 1鉢
- ・ポインセチア 25鉢
- ・シクラメン 6鉢
- ・カトリア 5鉢
- ・花壇苗（ビオラ） 約100鉢
- ・切花（バラ、カーネーション、スイートピー、ストレリチア） 約900本

【市への寄贈内容】

- ・花壇苗（ビオラ） 約200鉢



▲市庁舎での展示の様子



▲海老名総合病院への寄贈の様子

写真左から、海老名市園芸協会温室部会副会長 青木直士氏、部会長 清水達也氏、海老名メディカルプラザ 管理課長 宮田和昌氏、副院長 須田喜代弥氏

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市経済環境部農政課 電話046・235・8539

